

令和7年3月23日

東京都千代田区四番町5番地3
科学技術振興機構（JST）
Tel：03-5214-8404（広報課）
URL <https://www.jst.go.jp>

「第14回科学の甲子園全国大会」 東京都代表 東京都立小石川中等教育学校が優勝

JST（理事長 橋本 和仁）が令和7年3月21日（金）から3月24日（月）までの日程で開催している「第14回科学の甲子園全国大会」（開催場所：つくば国際会議場、つくばカピオ）において、東京都代表 東京都立小石川中等教育学校が優勝しました。

「科学の甲子園全国大会」は、科学好きの裾野を広げるとともに、次世代の科学技術・イノベーションの創出を担う優れた人材の育成を目的として創設され、全国の高校生等が学校対抗で科学の力を競います。本大会の各都道府県における代表選考には、717校から8,158人のエントリーがありました。選抜された47の代表校は、1、2年生が6～8人でチームを組み、科学に関する知識とその活用能力を駆使してさまざまな課題に挑戦しました。

筆記競技と3種目の実技競技の得点を合計した総合成績により、東京都代表 東京都立小石川中等教育学校が優勝、長野県代表 長野県諏訪清陵高等学校が第2位、滋賀県代表 滋賀県立守山高等学校が第3位となりました。そのほか、産学官の連携による科学技術系人材育成を推進する企業賞を含む、全ての成績については別紙をご参照ください。

「第15回科学の甲子園全国大会」は、令和8年3月下旬に、茨城県つくば市で開催する予定です。

JSTでは、発達段階に応じて児童・生徒の才能を伸ばせるよう体系的な人材育成に取り組んでいます。今後も「科学の甲子園全国大会」を始めとする事業の実施を通じて、科学好きの裾野を広げ、児童・生徒が才能を十分に発揮し、切磋琢磨する機会を提供していきます。

大会の概要など詳細は下記ホームページをご参照ください。

URL：<https://koushien.jst.go.jp/koushien/>

<添付資料>

別紙：「第14回科学の甲子園全国大会」成績一覧

参考1：「第14回科学の甲子園全国大会」都道府県代表校一覧

参考2：「第14回科学の甲子園全国大会」協働パートナー一覧

<お問い合わせ先>

科学技術振興機構 理数学習推進部 才能育成グループ

〒332-0012 埼玉県川口市本町4-1-8 川口センタービル

太田 三晴（オオタ ミツハル）、兵子 智子（ヒョウゴ トモコ）

Tel：070-5556-1161（担当直通）

E-mail：koushien@jst.go.jp

<科学を支え、未来へつなぐ>

例えば、世界的な気候変動、エネルギーや資源、感染症や食料の問題。私たちの行く手にはあまたの困難が立ちはだかり、乗り越えるための解が求められています。JSTは、これらの困難に「科学技術」で挑みます。新たな価値を生み出すための基礎研究やスタートアップの支援、研究戦略の立案、研究の基盤となる人材の育成や情報の発信、国際卓越研究大学を支援する大学ファンドの運用など。JSTは荒波を渡る船の羅針盤となって進むべき道を示し、多角的に科学技術を支えながら、安全で豊かな暮らしを未来へとつなぎます。

JSTは、科学技術・イノベーション政策推進の中核的な役割を担う国立研究開発法人です。

「第14回科学の甲子園全国大会」成績一覧

競技・成績	基準	学校名
総合成績 優勝 文部科学大臣賞 ETS Japan賞	筆記、実技競技の総合得点順	東京都立小石川中等教育学校 (東京都)
総合成績 第2位 科学技術振興機構理事長賞 日本理科教育振興協会賞		長野県諏訪清陵高等学校 (長野県)
総合成績 第3位 茨城県知事賞 SHIMADZU賞		滋賀県立守山高等学校 (滋賀県)
総合成績 第4位 つくば市長賞 旭化成賞		久留米大学附設高等学校 (福岡県)
総合成績 第5位 日本科学協会賞		宮城県仙台二華高等学校 (宮城県)
筆記競技 第1位 スカパーJ SAT賞	筆記競技の最高得点	久留米大学附設高等学校 (福岡県)
筆記競技 第2位 内田洋行賞	筆記競技の第2位	富山県立富山中部高等学校 (富山県)
実技競技① 第1位 トヨタ賞	実技競技①の最高得点	静岡県立静岡高等学校 (静岡県)
実技競技① 第2位 ケニス賞	実技競技①の第2位	久留米大学附設高等学校 (福岡県)
実技競技② 第1位 UBE三菱セメント賞	実技競技②の最高得点	東京都立小石川中等教育学校 (東京都)
実技競技② 第2位 テクノプロ賞	実技競技②の第2位	長野県諏訪清陵高等学校 (長野県)
実技競技③ 第1位 学研賞	実技競技③の最高得点	長野県諏訪清陵高等学校 (長野県)
実技競技③ 第2位 ナリカ賞	実技競技③の第2位	石川県立金沢二水高等学校 (石川県)
企業特別賞 帝人賞	(女子生徒応援賞) 女子生徒3名以上を含むチーム の中の最優秀校	山梨県立吉田高等学校 (山梨県)
企業特別賞 リソー教育賞	(フレッシュマン応援賞) 1年生1名以上を含むチームの の中の優秀校	埼玉県立川越高等学校 (埼玉県)

企業特別賞 ジー・サーチ賞	(初出場校応援賞) 初出場校のチームの中の優秀校	兵庫県立長田高等学校 (兵庫県)
企業特別賞 スリーエム ジャパン賞	(熟考探究賞) 実技競技①において優れた考察 を行った優秀校	宮城県仙台二華高等学校 (宮城県)
企業特別賞 アジレント・テクノロジー賞	(実験スキル賞) 実技競技②において優れた実験 スキルを発揮した優秀校	福井県立藤島高等学校 (福井県)
企業特別賞 東京エレクトロン賞	(工作デザイン賞) 実技競技③において優れた工作 デザインを開発した優秀校	市川学園市川高等学校 (千葉県)
総合成績 第6位	筆記、実技競技の総合得点順	福井県立藤島高等学校 (福井県)
総合成績 第7位		埼玉県立川越高等学校 (埼玉県)
総合成績 第8位		富山県立富山中部高等学校 (富山県)
総合成績 第9位		鳥取県立米子東高等学校 (鳥取県)
総合成績 第10位		山梨県立吉田高等学校 (山梨県)

「第 14 回科学の甲子園全国大会」都道府県代表校一覧

都道府県	学校名
北海道	市立札幌開成中等教育学校
青森県	青森県立弘前高等学校
岩手県	岩手県立花巻北高等学校
宮城県	宮城県仙台二華高等学校
秋田県	秋田県立横手高等学校
山形県	山形県立致道館高等学校
福島県	福島県立福島高等学校
茨城県	茨城県立土浦第一高等学校
栃木県	栃木県立宇都宮東高等学校
群馬県	樹徳高等学校
埼玉県	埼玉県立川越高等学校
千葉県	市川学園市川高等学校
東京都	東京都立小石川中等教育学校
神奈川県	神奈川県立横浜翠嵐高等学校
新潟県	新潟県立新潟高等学校
富山県	富山県立富山中部高等学校
石川県	石川県立金沢二水高等学校
福井県	福井県立藤島高等学校
山梨県	山梨県立吉田高等学校
長野県	長野県諏訪清陵高等学校
岐阜県	岐阜県立岐阜高等学校
静岡県	静岡県立静岡高等学校
愛知県	東海高等学校
三重県	三重県立四日市南高等学校
滋賀県	滋賀県立守山高等学校
京都府	洛南高等学校
大阪府	大阪府立北野高等学校
兵庫県	兵庫県立長田高等学校
奈良県	奈良県立奈良高等学校
和歌山県	智辯学園和歌山高等学校

都道府県	学校名
鳥取県	鳥取県立米子東高等学校
島根県	島根県立松江北高等学校
岡山県	岡山白陵高等学校
広島県	広島大学附属福山高等学校
山口県	山口県立徳山高等学校
徳島県	徳島県立城東高等学校
香川県	大手前高松高等学校
愛媛県	愛光高等学校
高知県	土佐高等学校
福岡県	久留米大学附設高等学校
佐賀県	佐賀県立唐津東高等学校
長崎県	青雲高等学校
熊本県	熊本県立熊本高等学校
大分県	大分県立大分上野丘高等学校
宮崎県	宮崎県立宮崎西高等学校
鹿児島県	ラ・サール高等学校
沖縄県	沖縄県立開邦高等学校

「第 1 4 回科学の甲子園全国大会」協働パートナー一覧
(5 0 音 順)

No.	協賛企業・団体
1	旭化成株式会社
2	アジレント・テクノロジー株式会社
3	E T S J a p a n
4	株式会社内田洋行
5	株式会社学研ホールディングス
6	ケニス株式会社
7	株式会社ジー・サーチ
8	株式会社島津製作所／株式会社島津理化
9	スカパーJ S A T 株式会社
1 0	スリーエム ジャパン株式会社
1 1	帝人株式会社
1 2	テクノプロ・グループ
1 3	東京エレクトロン株式会社
1 4	トヨタ自動車株式会社
1 5	株式会社ナリカ
1 6	公益財団法人日本科学協会
1 7	公益社団法人日本理科教育振興協会
1 8	UBE三菱セメント株式会社
1 9	株式会社リソー教育

No.	応援企業・団体
1	サントリーホールディングス株式会社
2	スクールサポート株式会社
3	日本科学技術ジャーナリスト会議
4	公益財団法人日本発明振興協会